

元気いっぱい！体育集会

中学部

10月23日（金）に中学部の体育集会がありました。日頃、体力づくりや体育で取り組んできた競技が行われました。学年種目は、1年は「徒競走」（ゴールテープを目指して直線距離を走る）、2年は「走ってつなごうねこぐるま」（運搬用一輪車にボールを乗せて走るリレー）、3年は「リレー」（グラウンドを1周走ってバトンを渡す）でした。「がんばれー！」と他学年に声援を送る生徒の姿も見られました。学部全員が取り組んだ「くぐって、わたって、はこんで」は、2つのハードルをくぐり、平均台の上を歩き、おたまにボールを乗せて運びました。練習では、平均台に上がることを怖がっていた生徒が、当日は教員の手を握りながら慎重に渡ることができ、とても感動しました。最後の玉入れでは、朝礼台の上のかごを目がけて思いっきり玉を投げたり、教員が背負ったかごを必死に追いかけたりする生徒もいました。どの生徒もパワー全開で頑張りました。ご多忙の中、ご参観いただいた保護者や福祉事業所の方々、本当にありがとうございました。



高等部(本校)秋の産業現場実習

高等部2年生の一部の生徒は、校外での体験実習を行いました。仕事そのものはもちろんですが、挨拶、報告・連絡・相談、5分前行動、会社のルールに従うこと、交通機関の利用など、家庭や学校で学んだことを発揮するとともに、まだ身につけていない課題を明らかにする機会となりました。



3年生の多くは、進路先と考えている事業所で実習を行いました。卒業後の進路（4月からの入社や利用）を見極める最終的な実習となるため、今後も進路先が決まるまで繰り返し実習を行っていきます。

10月19日（月）から始まった2週間の実習期間中に、2年生9名、3年生28名が学校以外の場所で様々な実習を行いました。（一部は期間ずれて12月までの間で実施）その内訳は次の表のとおりです。

保護者の皆様、実習期間中のご家庭でのサポートありがとうございました。



お仕事
がんばりました！

報告も
できました！



最初よりたくさん
できました！



分教室1年遠足～よこはま動物園ズーラシア～

10月8日(木) 分教室高等部1年生はよこはま動物園ズーラシアに行きました。気持ちの良い秋晴れに恵まれ、楽しい思い出を作ることができました。園内では、事前にグループごとに話し合って決めた散策ルートを周りました。班長さんがリーダーシップを発揮し、協力して活動することが出来ました。



分教室2年遠足～多摩動物公園～(生徒の感想より)

自分たちで計画して活動することを学びました。グループで電車に乗る経験ができて楽しかったです。モルモットを見た時に「かわいい」と思いましたが、一斉に餌を食べている姿は少し怖いと感じました。時間がなくて、見られない動物もいましたので、残念でしたがみんなと一緒に見学できて楽しかったです。

分教室・桜美林大学との交流～音楽の贈り物～

10月5日(月) 1学期に続き二度目の音楽交流を行いました。この交流は、大学で音楽を専門的に学んでいる大学生の方々から直接教えていただける貴重な機会です。

現在の音楽の授業は、「合唱、合奏、ダンス」の3グループに分かれて行っています。それぞれ「普段の練習の成果を出せるかな?」「どんなことを言われるのかな?」とちょっぴり不安と緊張があったようですが、いざ始めてみると大学生の方から積極的に輪の中に入っていただいて具体的な指導をしていただきました。終わってみると「教え方がとてもわかりやすく家でできるようになった」「優しく丁寧に教えてもらってもっと覚えたいという気持ちになった」「もっと沢山交流したい」という声が多数でした。次の2月の交流が早くも待ち遠しいとのこと。

少し年上の先輩方から得たものは、生徒達に想像以上に沢山の实りをもたらしてくれたようです。

高等部(分教室)秋の実習

校内実習の様子



分教室では、3年生は3週間、1,2年生は2週間の実習を行いました。校内実習では、プラスチックや紙の箱の組み立て。これらは企業からいただいてきた仕事で少しのミスも許されない中、初めはミスが目立ち、これではいけないと皆で気を引き締めました。その後は工程をいくつかに分け、それぞれが担当した箇所を責任を持って確実にを行う方法でミスもなくなりました。現場実習では、2,3年生が全員、校外の企業や施設で実習をさせていただきました。3年生は卒業後に進路先として希望している所での実習となり、今回の秋の実習で採用か否かの見極め実習となりました。2年生は体験実習でしたが、仕事の大変さや責任感を学んできたのではないかと思います。それぞれの実習先での反省会では、各々課題も出され、その課題に向けてこれからも取り組んでいきます。しかし、どの実習先でも言われることは、“気持ちのよい挨拶”ができるように。これができると、どこへ行っても褒められますよ。

食品工場です

